

事務事業名	芦安分館子どもの読書活動推進事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12456																									
			所属課室	市立図書館	課長名	滝沢 美保																									
			所属担当	芦安分館	担当者名	清水寿美																									
基本政策	基本計画体系	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																				
		22	生涯学習ネットワークの整備充実		01	一般	10	04	04	070	06																				
政策			生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																										
施策		35	生涯学習システムの推進		法令根拠	図書館法 南アルプス市立図書館条例 子どもの読書活動の推進に関する法律																									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)																												
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 子どもの発達段階に応じた読書支援を行う 子ども映画会、工作教室、お楽しみ会の開催			<table border="1"> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>5</td> </tr> </table>								項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	消耗品費	5													計	5
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																											
	消耗品費	5																													
		計	5																												

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	各種行事の開催	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない								
25年度活動実績	各種行事の開催		<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア各種行事の開催数</td><td>回数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア各種行事の開催数	回数	イ		ウ	
名称	単位										
ア各種行事の開催数	回数										
イ											
ウ											
26年度活動予定	各種行事の開催										
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	子どもとその保護者	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない								
			<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア行事の参加人数</td><td>人数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア行事の参加人数	人数	イ		ウ	
名称	単位										
ア行事の参加人数	人数										
イ											
ウ											
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	本の楽しさを知り、本や図書館に親しむようになる	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない								
			<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア18歳以下の貸出数</td><td>冊数</td></tr> <tr><td>イ18歳以下の利用者数</td><td>人数</td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア18歳以下の貸出数	冊数	イ18歳以下の利用者数	人数	ウ	
名称	単位										
ア18歳以下の貸出数	冊数										
イ18歳以下の利用者数	人数										
ウ											
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	児童書の貸出冊数が増える	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない								
			<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア児童書の貸出冊数</td><td>冊数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア児童書の貸出冊数	冊数	イ			
名称	単位										
ア児童書の貸出冊数	冊数										
イ											

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			国庫支出金	千円						
県支出金	千円									
地方債	千円									
その他	千円									
一般財源	千円		5	4	5	6	5	5		
事業費計(A)	千円		5	4	5	6	5	5	0	
正規職員従事人数	人		2	2	2	2	2	2		
延べ業務時間	時間		22	22	22	22	22	22		
人件費計(B)	千円		100	100	100	100	100	100	0	
(A)+(B)	千円		105	104	105	106	105	105	0	
活動指標	回数	アイウ	8.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
対象指標	人数	アイウ	126.0	152.0	156.0	161.0	166.0	171.0		
成果指標	冊数	アイウ	176.0	187.0	192.0	198.0	204.0	210.0		
	人数	アイウ	72.0	60.0	62.0	64.0	66.0	68.0		
上位成果指標	冊数	アイ	1,223.0	648.0	667.0	687.0	708.0	729.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併時から子どもに本の楽しさを伝え、読書に親しめるようするためにはじめる。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	芦安に通じる道路がよくなり、以前より短時間で芦安地区に行くことができる。幼児、小中学生が減少し、高齢化が進む。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	参加した子どもたちから「楽しかったからまた来るね」と言っている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	子ども対象の行事に「夏休みお楽しみ会」「秋のお楽しみ会」に、生きがい通所活動の65歳以上の方にも参加し子どもと高齢者のお楽しみ会として行う。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	「秋のお楽しみ会」は図書館が英語特区を活かした内容を企画し、芦安小学校児童・生きがい通所活動の65歳以上の方と一緒にいった。

事務事業名	芦安分館子どもの読書活動推進事業	所属部	教育委員会	所属課	市立図書館
-------	------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 子どもの人間形成にとって読書習慣を身に付けることは大切なことであり、読書活動に働きかけることは生涯学習につながる。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 「南アルプス市子どもの読書活動推進計画」が策定されており、また、市の施策にも結びついている。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 読書習慣を身に付け、生涯を通して読書や学習活動を行う上で適当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 さまざまな行事を今以上に工夫し、もっとアピールしていく必要がある。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 子どもたちが参加するには、地域の図書館で開催することが望ましい。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 子どもたちの読書離れがすすむ。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 子どもの読書活動推進計画をすすめるためにも廃止はできない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 行事を工夫して行っているので削減の余地がない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 臨時職員1人で行っているため削減の余地がない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 保育所や学校と連絡をとり日程等を決めて行っているが、多くの参加者を得るには内容や方法、PRを検討する必要がある。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	「秋の青のしみ会」は、芦安の英語特区を活かして小学生が英語の歌をうたったりして、高齢者との集いを楽しめた。 今後も、小学校との連携を図り事業展開を図る事が望ましい。 中学校や高校生に対しても、図書館の啓発を活発に行なえるようにしていく必要がある。
② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 行事内容や開催方法を検討する。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 学校、保育所、図書館ボランティアと連携して、子どもの読書の推進を図る。地域から子どもが少なくなっているため、生きがい活動支援通所事業にあわせ、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層で一部行事を行っている。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 ②																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑪																					